Topic of town まちの話題

桃生 鍛錬の成果を存分に　地域守る団員ら消防演習

市消防団桃生地区団の令和7年度消防演習が8月31日、桃生総合支所駐車場で行われました。全6分団から120人が参加し、今野良範地区団長の訓示を受けて来賓に機械器具点検の様子を披露しました。続く分団対抗の積載車操法競技では、6人1組で役割を分担し、ホースをつないで放水するまでの速さや正確性を競いました。会場には住民や家族も訪れ、鍛錬の成果を存分に発揮する団員を心強そうに見ていました。

石巻 川開き祭りの感動を1枚に

写真コンクール表彰式

令和7年石巻川開き祭り写真コンクールの表彰式が9月6日、市役所で開かれました。花火大会、陸上行事、水上行事の応募区分がなくなった一般の部は27人85作品、子どもの部は4人8作品の応募がありました。一般の部は13作品、子どもの部は全作品の入賞者に賞状や副賞が贈られ、ものうはねこ踊りの躍動感をとらえた東松島市矢本の渥美寿哉さん、花火大会を写した石巻小6年の戸内奈緒さんが各部の最優秀賞に輝きました。

牡鹿 鯨のおいしさで笑顔！

牡鹿鯨まつり

8月9日、ホエールタウンおしかを会場に第64回「牡鹿鯨まつり」が開催され、約1万5千人が来場しました。今年は天候にも恵まれ来場者数が昨年を大きく上回り、終日大にぎわいでした。銀鱗太鼓や侍ソーランなど数々の演目が披露され、大いに盛り上がりを見せました。中でも、恒例の「つち鯨の炭火焼き」は長蛇の列となる人気ぶりで、1千食分が無料で振る舞われ、鯨の美味しさで笑顔にあふれました。

北上 自分だけの「ロボットくん」完成

夏休みこどもDIY教室

こどもDIY教室が8月18日に北上公民館であり、地元の小学生9人が県産木材を使った工作に挑戦しました。夏休みの思い出にと、北上公民館が初めて開いた教室で、講師のたかのDIYスタジオのたかのひろみ代表（美里町）が金づちなどの工具の使い方を教えました。子どもたちは2つの立方体の木片に色を塗ってつなげ、ねじの目や足、金属板の手を取り付けて自分だけの〝ロボットくん〟に仕上げました。

雄勝 300発の花火でフィナーレ

おがつ夏祭り

夏の恒例行事の「おがつ夏まつり」が8月10～14日、道の駅硯上の里で開かれ、約5千人が訪れました。昨年よりも1日長く、初めて5日間での開催となり、期間中はステージライブや海鮮焼の提供、キッチンカーの出店などでにぎわいを見せました。特に最終日の14日はコンサートで盛り上がった後、漁港から約300発の花火が打ち上げられ、多くの人が家族や友人と夜空を見上げました。

河北 サマーフェスタ開催！

1万人が笑顔

河北地区の夏の一大イベント「サマーフェスタ・イン・かほく」が8月11日、ビッグバン周辺で行われました。人気のゲーム機などが当たる恒例のビンゴ大会や地区内外の出演者によるステージイベントが盛り上がり、夜には約700発の打ち上げ花火が北上川を照らしました。雨で1日遅れの開催になりましたが、前回よりも千人多い約1万人が足を運びました。

河南 世代超えて思い出作り

広渕の盆踊り

「広渕の盆踊り」が8月14日、広渕小学校北側駐車場で行われました。地元有志の実行委員会が令和元年に始めた催しで、コロナ禍の休止を挟んで4回目です。特設のやぐらの周りに子どもから大人までが輪になり、「田園河南音頭」などなじみの曲に合わせてゆっくりと踊りました。それぞれ普段着や浴衣、さらにはフラダンスの衣装で夏の風情を楽しみ、世代を超えて夏の思い出を共有しました。